

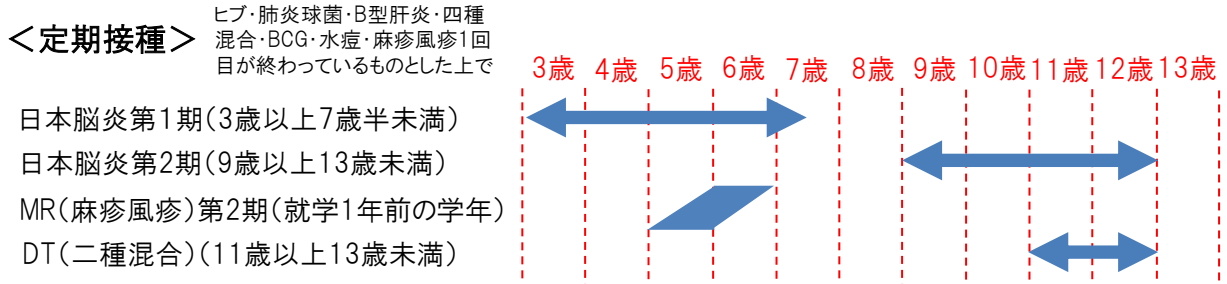
新・こどもと健康

No.31

2019.8.1

夏休み、お忘れのワクチンはありませんか？

夏休みというお子様も多いと思います。普段忙しくてできていない、ワクチンはありませんか？
3歳以上でしたら、定期接種・任意接種で以下のものがあります。



- <任意接種>** 水痘ワクチンやB型肝炎ワクチンの対象者で、既に接種が終わっている場合はもちろん不要です。
- 水痘ワクチン:** 2014年10月から3歳未満を対象に2回定期接種しています。水痘に罹患した方には不要です。1回でいいと思っていた方、あるいは1歳以上3歳未満までの定期接種中に2回終わっていない方は接種を考えてください。
 - ムンプスワクチン:** 1歳以上2歳未満に1回目、就学1年前に2回目の2回接種が推奨されています。小学校高学年以上になると摂取していても1回という方が多いです。
 - B型肝炎ワクチン:** 2016年10月から1歳未満を対象に3回定期接種しています。全世界では約2億4000万人がB型肝炎のキャリアー(人にうつす可能性がある慢性肝炎状態)がいます。キャリアーの人からは汗や涙でも感染しうることが証明されています。接触するようなスポーツで感染する可能性があったり、性感染症でもありますので、接種を考えてください。
 - DPT(ジフテリア・百日咳・破傷風の三種混合)ワクチン:** 四種混合を回数分摂取していても、2013年の4～7歳児の年齢別百日咳抗体保有率が40%未満に低下しているとして、2018年8月日本小児科学会は就学前のDPTワクチンの任意接種を推奨する、あるいは定期接種のDT(二種混合)の代わりに任意でDPTを使用してもよいと言いはじめています。

出典:厚生労働省検疫所FORTH HP『B型肝炎について ファクトシート』、
日本小児科学会HP『日本小児科学会が推奨する予防接種スケジュール』

日本脳炎ワクチンの救済措置について(再掲)

平成7年4月2日から平成19年4月1日生の方 (特例対象者)

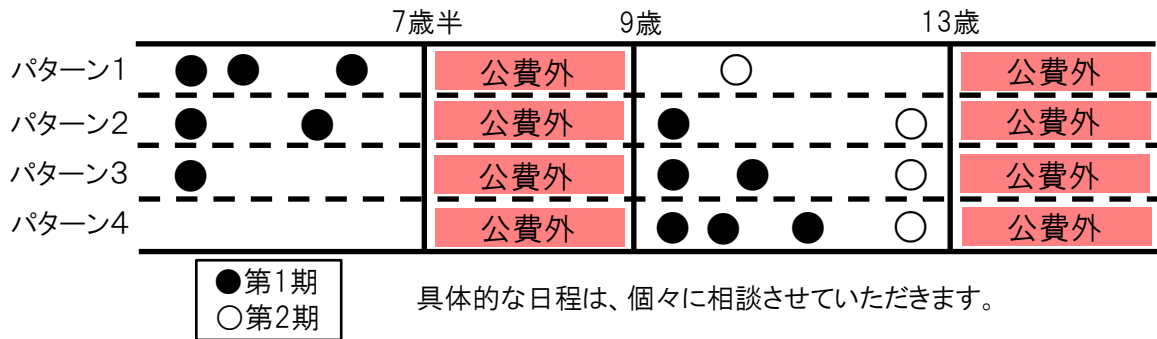
20歳未満まで、時間が許す限り、1回目から公費で受けられます。

対象者の接種歴	その後の接種方法
第1期のうち、3回受けた方	・4回目を9歳以上で接種し、3回目との接種間隔は6日以上あける(できれば5～10年あける)
第1期のうち、2回受けた方	・まず、3回目を接種する。 ・4回目は9歳以上で接種し、3回目との接種間隔は6日以上あける(できれば5～10年あける)
第1期のうち、1回受けた方	・2回目と3回目を6日以上の間隔をあけて接種する。 ・4回目は9歳以上で接種し、3回目との接種間隔は6日以上あける(できれば5～10年あける)
第1期を全く受けていない方	・6日以上(標準的には6～28日)の間隔をおいて2回、2回目接種からおおむね1年後に3回目を接種する ・4回目は9歳以上で接種し、3回目との接種間隔は6日以上あける(できれば5～10年あける)

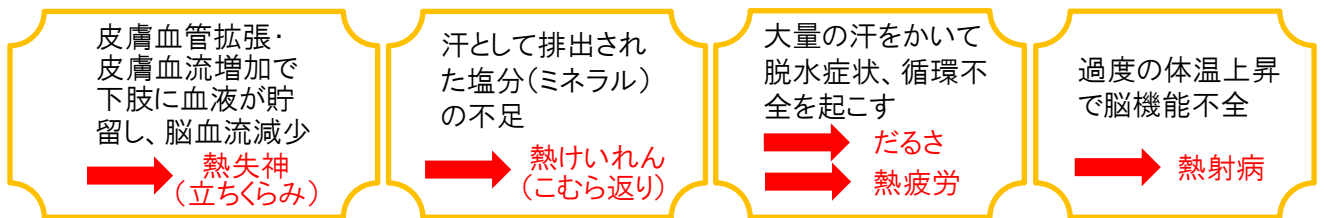
平成19年4月2日から平成21年10月1日生の方

(予防接種実施規則 附則第4条に基づく対象者)

7歳半未満あるいは9歳以上13歳未満の間に、時間が許す限り、第1期(3回)の不足分を定期接種として接種できます。逆にいえば、7歳半以上9歳未満の間は公費では接種できません。以下はありうる接種のタイミングを表しています。



<熱中症に注意しましょう>



熱中症の症状と対処法

重症度	症状	対処法	救急搬送の判断
I度 (熱失神 熱けいれん)	・めまい ・大量の汗 ・筋肉痛 ・こむら返り	冷所で安静 体表冷却 水分と塩分補給	見守りは必須 症状が改善しない場合はすぐに医療機関へ
II度 (熱疲労)	・頭痛 ・嘔吐 ・倦怠感 ・集中力・判断力低下	医療機関での 診察と治療	すぐに医療機関へ
III度 (熱射病)	・意識障害 ・けいれん発作	入院	すぐに医療機関へ

出典：環境省HP『熱中症 環境保健マニュアル2014』、

日本救急医学会HP『熱中症予防に関する緊急提言(平成30年7月20日)』

<風疹流行のその後>

今年の7月21日までの全国の報告で風疹は2,004人となりました。年始からの累計人数では東京都の736人(7月15日から21日までの1週間で15人増加)が一番多く、神奈川県で246人(同5人増加)、千葉県で176人(同4人増加)、埼玉県で173人(同1人増加)、大阪府の120人(同1人増加)と続きます。大阪府では散発的になっていますが、まだ関東での報告が多く、全国的な終息には時間がかかりそうです。報告患者の94%が成人で、男性が女性の3.9倍多く、男性では30~40代、女性では20~30代が多いです。先天性風疹症候群の報告が今年に入って3人ありました。風疹に対する免疫が弱い世代の方で、対象者の方は『風しん第5期定期接種』や各自治体ごとの『風しんワクチン接種事業』、その他の方は自費で、抗体検査やワクチン接種を考えてください。

出典：国立感染症研究所 感染症疫学センター『風疹流行に関する緊急情報：2019年7月24日現在』

8月・担当医の変更

3日(土) 片桐→赤澤 6日(火) 赤澤→片桐
10日(土) 片桐→赤澤 16日(金) 赤澤→片桐
17日(土) 片桐→赤澤 22日(木) 赤澤→片桐
31日(土) 片桐→赤澤

夏季休診日のお知らせ

11日(日)~15日(木) まで休診とさせていただきます。